

第 515 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 2023 年 11 月 29 日（水） 13 時 30 分～15 時 40 分

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

（審議事項）

- (1) 企業会計基準諮問会議からの報告
- (2) 2023 年 12 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）への対応
- (3) 金融資産の減損に関する会計基準の開発
- (4) 四半期報告書制度の見直しへの対応
- (5) 公開草案「リースに関する会計基準（案）」等に寄せられたコメントへの対応

本企業会計基準委員会は、一般の傍聴は Zoom ウェビナーを利用して実施した。

IV. 議事概要

（審議事項）

(1) 企業会計基準諮問会議からの報告

石原企業会計基準諮問会議議長より、第 49 回企業会計基準諮問会議（2023 年 11 月 22 日開催）において審議された「上場企業等が保有するベンチャーキャピタル（VC）ファンドの出資持分に係る会計上の取扱い」について当委員会の新規テーマとする提言がなされた。また、新規のテーマとして提案された「バーチャル PPA の会計処理」は、実務対応専門委員会に新規テーマの評価を依頼することが報告され、過去に提案されたテーマのうち「株式報酬に関する会計処理及び開示の取扱いの整備」は前回の企業会計基準諮問会議以降で追加の報告はないこと、実務対応報告第 19 号「繰延資産の会計処理に関する当面の取扱い」の改正については、実務対応専門委員会のテーマ評価の結果を踏まえて検討を行った結果、今後、企業会計基準諮問会議でテーマ提言するにあたり、繰延資産の会計処理の見直しの範囲を検討することが報告された。さらに、企業会計基準委員会より最近の活動状況についての説明を受け、質疑応答を行った旨の報告がなされた。

(2) 2023 年 12 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）への対応

中條常勤委員及び山口常勤委員より、2023 年 12 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）の各議題の概要及び対応方針について説明がなされ、また以下の議題については個別に説明がなされ、審議が行われた。

- ① 「財務諸表における気候関連及びその他の不確実性」についての当委員会事務局の気付事項

(3) 金融資産の減損に関する会計基準の開発

紙谷副委員長及び伊藤（修）専門研究員より、ステップ 4 に関する今後の審議の進め方について説明がなされ、第 207 回金融商品専門委員会（2023 年 11 月 22 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

(4) 四半期報告書制度の見直しへの対応

中條常勤委員及び山田専門研究員より、次の事項について説明がなされ、審議が行われた。なお、審議に当たり、本公開草案の重要性及び緊急性を勘案し公開の期間は1か月程度を想定していること、また、当面の間、企業会計基準第12号「四半期財務諸表に関する会計基準」等は適用を終了しないことを予定していることについて説明がなされた。審議の結果、可能であれば、次回の委員会において公開草案の公表承認に関する審議を行いたい旨が説明された。

- ① 適用時期の検討
- ② 企業会計基準公開草案「(仮称) 中間財務諸表に関する会計基準(案)」の文案
- ③ 企業会計基準適用指針公開草案「(仮称) 中間財務諸表に関する会計基準の適用指針(案)」の文案
- ④ 「コメントの募集及び本公開草案の概要」の文案
- ⑤ 改正又は修正が必要となる可能性がある他の基準等の検討

(5) 公開草案「リースに関する会計基準(案)」等に寄せられたコメントへの対応

紙谷副委員長及び村瀬アシスタント・ディレクターより、公開草案「リースに関する会計基準(案)」等に寄せられたコメントのうち、質問7「貸手のリース期間」及び質問21「注記事項」等に寄せられたコメントへの対応案について説明がなされ、第138回リース会計専門委員会(2023年11月27日開催)における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

以 上